



No. 3 4

有脇小学校校長だより

2020・2・27

みなさんのおかげです の1



2月20日(木)5時間目に「学校応援団感謝の会」がひらかれました。有脇小学校には「学校応援団」という力強い地域のみなさんによるボランティア組織があります。応援団のみなさんは陰になり日向になり、子どもたちを見守り導いてくださいます。本当にありがたいです。本当は毎日が「感謝の会」でなくてはなりません、応援団のみなさん全員に、子どもたちは手紙を書き、お花を贈って感謝の気持ちを伝えました。これからもどうぞよろしくお願いします。今回来てくださった応援団を紹介します。

◇踊り指導…運動会の後半1番目に子どもたち全員で踊る、その指導をしてくださっています。今年は「おはしも音頭」が新しくラインナップされました。

◇稲作指導…もみまき、田植えから稲刈り、精米まで5年生がお世話になっています。作ったお米で「稲作感謝の会」のおにぎりを作っています。

◇スクールガード…毎日、登下校時の子どもたちを見守ってくださっています。黄色い帽子、旗と今年から「一生懸命はかっこええ」ウインドブレーカーがユニホームです。

◇生産組合(ハウス栽培指導)…生産組合の方が昨年ビニールハウスを作ってくださいました。2年生がお世話になっています。今年はメロンを作ってくださいました。

◇せん定ボランティア…暑い時期に年4回、せん定作業をしてくださいます。正門まわ

り、正門からの坂、校舎の南側等いつもきれいなのはこの方々のおかげです。

◇わくわくチャレンジ…3年生から6年生がお世話になっています。木工や手芸など、もの作りの指導はもちろん、「コツ」を教えてくださいます。

◇読み聞かせ…毎週金曜日に1年生から6年生までがお世話になっています。おかげで読書好きな子どもたちが育っています。本校は図書館利用率も高いんです。

学校はコミュニティスクールとしてあるために「学校運営協議会」を設置しています。学校にかかわってくださっている方々が、まだまだたくさんいらっしゃいます。みなさん、有脇小学校の子どもたちをどうぞよろしくお願ひします。

みなさんのおかげです の2

「学校応援団感謝の会」の前に「稲作感謝の会」がひらかれました。5年生が「みんなの田んぼ（稲作ボランティアの方々から提供されている田んぼ）」で獲れたお米を炊いておにぎりを作り、豚汁と一緒に米作りを教えてくださいました。米作りは、もみをまくところからはじまり、苗の観察、田植え、草取り、かかし作り、はざがけ、脱穀、精米と体験させていただきました。もみまき・田植え・脱穀は手作業を体験し、現在の機械を使った方法も見せていただきました。中でも脱穀は「千歯こき」「足踏みドラム式」「ハーベスト」の3種類を体験させていただきました。博物館などに展示してある道具を、有脇小学校の子どもたちは実際に体験することができます。米作りの大変さはもちろん、道具の進歩や工夫の素晴らしさも、「体験すること」で感じることができます。みなさんのおかげで、子どもたちはすばらしい体験を通して成長することができます。ありがとうございました。



目に見えないものの恩恵も配です



みんなスマイル

2月25日（火）の大放課に本年度最後のスマイル団遊び（1年生から6年生がそれぞれ4つの団に分かれて活動する）がありました。いつもはそれぞれの団でやることを決めるのですが、今回は全団で「つな引き大会」をやると決まりました。秋の運動会の時

のように、今回も盛り上がりました。予選を2試合行ったところで、放課終了5分前のチャイムが鳴りました。この時点でまだ3位決定戦と優勝戦が残されていました。決着は団長による「全力のじゃんけん」で決めました。終わって教室に帰る子どもたちは「みんなスマイル」でした。

